

生産性向上ロボット導入・活用セミナー及びロボラボ見学会のご案内

道総研工業試験場では、本道食品加工メーカーに対するロボット導入の担い手（Sler）を育成するため、工業試験場に“食品ロボット実証ラボ(ROBOLABO)”を開設します。

つきましては、道内企業等の皆様にご利用いただくため、食品加工現場の実情に適したロボット導入と効率的・効果的に利用する方法等について解説するセミナー及びロボラボ見学会を開催しますので、是非、ご参加いただきますようご案内いたします。

日 時	平成30年12月4日（火） 13：30～16：30
場 所	北海道総合研究プラザ セミナールーム （札幌市北区北19条西11丁目）
内 容	<p>1. 講演① 13：30～14：15 「ロボット利活用の促進に関する政策動向」 経済産業省 製造産業局 産業機械課 ロボット政策室 課長補佐（ドローン・技術担当）小林 寛 氏</p> <p>2. 講演② 14：15～15：00 「産業用ロボットの最新動向」 三菱電機株式会社 FAシステム事業本部 機器事業部 主席技師長 守田 裕親 氏</p> <p>3. ロボラボ概要説明 15：00～15：20 工業試験場 製品技術部 研究主任 井川 久</p> <p>4. ロボラボ見学会 15：30～16：30 工業試験場 505号室</p>
主 催	（地独）北海道立総合研究機構 / 経済産業省 北海道経済産業局
対 象 者	道内食料品製造業者、システムインテグレーター企業、他
参 加 費	無料
定 員	60名
申込方法	申込書にご記入の上、11月22日（木）までにE-mail又はFAXでお申し込み下さい。
申 込 先	（地独）北海道立総合研究機構 産業技術研究本部 ものづくり支援センター（菱川） E-mail：hishikawa-yoshiyuki@hro.or.jp FAX：011-726-4057



食品ロボット実証ラボ(ROBOLABO)について

- ◆経産省「地域における中小企業の生産性向上のための共同基盤事業」（H29補正、総事業費8,500万円）を活用し、当場内に“食品ロボット実証ラボ(ROBOLABO)”（通称：ロボラボ）を新設。
- ◆本道初の「ロボットSler（システムインテグレーター）の育成拠点」として各種ロボットを用いた実践的な技術習得を支援など、中小企業のロボット活用に係る供給側・需要側の双方に対する様々な支援拠点として、食品分野をはじめ道内製造業の生産性向上に寄与していく。

生産性向上ロボット導入・活用セミナー及びロボラボ見学会 参加申込書

<申込先> (地独) 北海道立総合研究機構 産業技術研究本部 ものづくり支援センター
E-mail : hishikawa-yoshiyuki@hro.or.jp FAX : 011-726-4057

※ 希望者多数の場合は調整させていただきますので御了承ください。

企業名			
業種			
所在地	〒 -		
電話番号		FAX番号	

参加者氏名		所属・役職	
E-mail			
参加者氏名		所属・役職	
E-mail			

※ 申込情報は本セミナーの運営に関する組織内情報として使用いたします。

